

重点施策 ② 産業と観光の一体的重点的強化

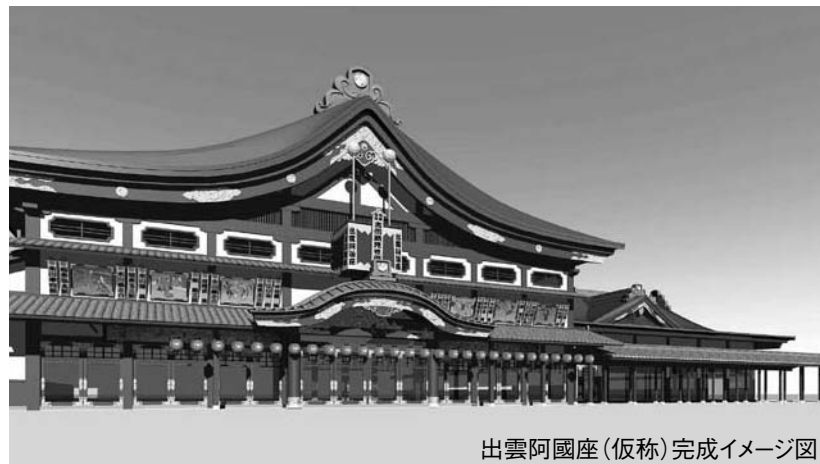
○新ビジネスパークの整備など

山陰自動車道出雲インターチェンジ（仮称）周辺における新ビジネスパーク構想の具体化など、ビジネスの誘致・集積を推進するとともに、中心市街地などにおける商業・サービス業等への積極的な支援を行います。

○「観光政策推進本部」の設置、「出雲ブランド課」の創設

産業政策と不可分な観光戦略を出雲市の経済産業発展の新たな重点施策に据えるために、市長を本部長とする「観光政策推進本部」を設置し、改組した産業観光部に「出雲ブランド課」を創設します。本部統括のもと関係部課が総合的に参画し、観光政策の一体的・重点的強化を図ります。

○出雲阿國座（仮称）の創設



出雲阿國座（仮称）完成イメージ図



客席は800席程度で、ます型の座席といす席の併用になります

大社門前町整備の中核拠点である「出雲阿國座（仮称）」整備の促進に努めながら、経営や運営体制の検討など諸準備を精力的に進めていきます。

出雲の観光振興や地域経済の発展に寄与する舞台芸術の拠点として、さらに教育基本法の目標に照らし、伝統と文化を尊重し郷土を愛する心を育む、出雲の精神文化を伝える場として、全国に、そして世界に情報発信していきます。

○いちじく館の開設

いちじく館、実証圃場等を整備し、「多伎いちじく」の全国ブランド確立、品質向上、ビジネス化等に向けた研究、後継者育成に取り組みます。

○水産交流プラザ（仮称）の設置

大社漁港に整備する産地市場「水産交流プラザ（仮称）」の具体化に向け準備を進めていきます。

○21世紀出雲農業・林業・水産業3F事業

農業から林業・水産業に至るいわゆる3F事業の助成策を推進し、担い手の育成や最先端で戦う農林漁業従事者を支援します。

★21世紀出雲農業フロンティア・ファイティング・ファンド事業

担い手の育成や特産・畜産振興の助成策により、最先端で戦う農業者を力強く支援します。

★21世紀出雲林業フロンティア・ファイティング・ファンド事業

出雲ふるさとの森再生事業を実施するほか、間伐、作業道整備、林業機械購入などへの支援を行います。

★21世紀出雲水産業フロンティア・ファイティング・ファンド事業

JFしまねと共同で、漁業所得の向上やそれによる担い手漁業者の育成を目指します。



平成20年度 市長施政方針

「西部日本海域の中心都市」出雲の実現

『行政・市民・各団体がパートナーシップを組んで、真の意味での地方分権と住民自治の気概に燃えた「西部日本海域の中心都市」出雲の実現に邁進してまいります』。

2月20日、出雲市議会定例会が開会し、その冒頭で、西尾市長が平成20年度の施政方針を表明しました。

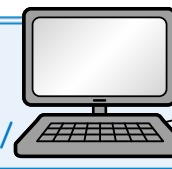
施政方針の主な内容について、平成20年度に新たに打ち出す5つの重点施策と、出雲市の基本構想である『21世紀出雲のグランドデザイン』の6つの基本方針に沿って紹介します。



合併4年目という重要な節目を迎える平成20年度の施政方針を述べる西尾市長（2月20日 市議会議場）

市長施政方針の全文は、市ホームページに掲載しています。

<http://www.city.izumo.shimane.jp/>



平成20年度の5つの重点施策

重点施策 ① 21世紀市政の経営改革

出雲市の永続的な中長期に安定した財政運営の確立を目指し、事務や事業の見直し・簡素化、行政の効率化、職員定数・給与の適正化、各種負担金・補助金の見直しなどを実践していきます。

○財政運営

新たに策定した中期財政計画により、長期的に安定した財政運営を軌道に乗せていきます。

当初予算総額（一般会計＋特別会計）

1,086億4,430万円（対前年度7.8%減）

○組織・機構の再編強化

厳しい経済情勢や社会変動のなか、新たな行政サービスの道を切り拓いていくために、4月から組織・機構の再編強化を図ります。（詳しくは、3月27日発行の広報いずも第73号でお知らせします）